

開催概要

1.大会テーマ

「いつものもてなし，こちよい交流 ～誰もがくらしやすく訪れたくなるまちを目指して～」

2.会期 2008年8月31日(日)～9月2日(火)

3.会場 朱鷺メッセ:新潟コンベンションセンター

4.主催 日本福祉のまちづくり学会

5.後援

内閣府，文部科学省，厚生労働省，経済産業省，国土交通省，新潟県，新潟市，新潟大学自然科学系附置・人間支援科学教育研究センター，新潟県社会福祉協議会，新潟市社会福祉協議会，新潟日報社，NHK新潟放送局，BSN新潟放送，NST新潟総合テレビ，TeNYテレビ新潟放送網，UX新潟テレビ21，日本リハビリテーション工学協会，日本生活支援工学会，交通エコロジー・モビリティ財団，国際ユニヴァーサルデザイン協議会 IAUD，日本建築学会，土木学会，都市住宅学会，日本都市計画学会，日本作業療法士協会，日本理学療法士協会，日本医療福祉建築協会，ライフサポート学会

6.協賛団体

トヨタ自動車株式会社，クシヤ株式会社，TOTO株式会社，新潟工科専門学校，NPO法人UD21にいがた

7.広告協賛団体

TOTO株式会社，クシヤ株式会社，トステム株式会社，新潟SW会，新潟工科専門学校

8.展示協賛団体

NPO法人UD21にいがた，TOTO株式会社，クシヤ株式会社，トステム株式会社，新潟SW会，新潟工科専門学校，株式会社カワグレ，セコム上信越株式会社

9.参加費

シンポジウム, 展示会, ミニシンポジウム, 連携セッションは無料

項 目	会員区分	会 員	非会員
研究論文発表会	一般	5,000 円	8,000 円
	学生	1,000 円	2,000 円
概要集(CD-ROM 付)		3,000 円	3,000 円
交流会	一般	5,000 円	5,000 円
	学生	3,000 円	3,000 円

※) 現地視察の申し込みは締切りました。

10.全体プログラム

月 日	プログラム			
8月31日 (日)	9:00	受付開始		
	10:00~18:00	展示会		
	10:00~12:00	日本福祉のまちづくり学会・日本リハビリテーション工学協会・日本生活支援工学会 連携セッション		
	13:00~17:15	シンポジウム		
	18:00~20:00	交流会		
9月1日 (月)	9:00~16:00	展示会		
	9:00~10:30	研究発表 1		
	10:45~12:00	研究発表 2	10:00~12:00	ミニシンポジウム A
	12:00~13:00	ランチオンセミナー		
	13:00~14:15	研究発表 3	13:00~15:00	ミニシンポジウム B
	14:30~15:45	研究発表 4		ミニシンポジウム C
	16:00~17:15	研究発表 5	15:15~17:15	ミニシンポジウム D
	17:30	宿泊地に移動(現地視察宿泊者)		
9月2日 (火)	8:30~16:00	現地視察		

8月31日(日)

1. 日本福祉のまちづくり学会・日本リハビリテーション工学協会・日本生活支援工学会 連携セッション

10:00～12:00 中会議室 301

第1部 車いすでの公共交通(主としてバス)利用時の安全性について

「バリアフリー新法と車いす使用者の公共交通利用」

鎌田 実(東京大学大学院工学系研究科)

「交通エコモ財団の『車いすの公共交通機関利用時における乗降及び社内安全性に関する研究』の紹介」

沢田大輔(交通エコロジーモビリティ財団)

「電動車いす使用乗客視点による路線バス乗降の安全性と円滑性の枠組み」

今福義明(DPI 日本会議)

司会: 鎌田 実

第2部 ミニシンポジウム「車いす利用者のバリアフリーを進めるためには?!」

シンポジスト

日本生活支援工学会

鎌田 実(東京大学大学院工学系研究科・教授)

日本リハビリテーション工学協会

松田靖史(川村義肢)

日本福祉のまちづくり学会

山田 稔(茨城大学工学部・准教授)

車いす利用者

山崎 勉(地域活動支援センター・スペース Be)

司会: 前田義信(新潟大学大学院自然科学研究科・准教授)

2. シンポジウム

13:00～17:17 スノーホール B 他

(1) 基調講演「また訪れたい魅力的な街へ」

スノーホール B

講師: 青山佳世(フリーアナウンサー)

愛知県生まれ。平成元年からNHKの生活情報番組や報道番組を担当し、「おはよう日本 季節の旅」で5年間に関東甲信越226箇所を旅する。全国800以上の市町村を訪問した体験をもとに、観光、まちづくり、川、森林、道路、防災など幅広いテーマで活動。総理主催の「観光立国懇談会」委員、中央防災会議専門委員などを歴任。(財)山の暮らし再生機構顧問。

著書:「旅で見つけた宝物」(H19.4 文藝春秋)



(2) 研究討論会

第1分科会「地域の魅力づくり」

スノーホールB

- コーディネーター: 野沢幸司(ホテル小柳・社長)
パネリスト: 松本 明(UD プラニング・アドバイザー)
松井進一(朝日酒造・部長)
関根千佳(ユーディット・社長)

第2分科会「ユニバーサルな社会づくり」

中会議室 301

- コーディネーター: 長谷川美香(ミカユニバーサルデザインオフィス・社長)
パネリスト: 釜本美佐子(全国視覚障がい者外出支援連絡会・会長)
片桐公彦(NPO 法人りとるらいふ・理事長)
小山聡子(日本女子大学・准教授)

第3分科会「国際交流の視点からのまちづくり」

中会議室 302

- コーディネーター: 中村俊彦(環日本海経済研究所・調査研究部長)
パネリスト: 関谷浩史(県立新潟女子短期大学・准教授)
トロイ・フィッシャー・ハーパー(新潟市 ALT)
秋山哲男(首都大学東京・教授)

(3) 総括シンポジウム

スノーホールB

- コーディネーター: 林 豊彦(新潟大学大学院自然科学研究科・教授)
パネリスト: 野沢幸司
長谷川美香
中村俊彦
コメンテーター: 青山佳世

3. 交流会

18:00~20:00 朱鷺メッセ展望室

交流会では、新潟県出身のヴァイオリニスト 佐藤博志さんによるミニコンサートを行います。

(佐藤博志さんプロフィール)

新潟市出身。1969年 県立新潟盲学校高等部卒業。新潟県音楽コンクールで最優秀賞受賞。1974年 東京芸術大学卒業。NHK新人演奏会出演。1976年 NHK洋楽オーディション合格。1982年 ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院、イタリア・アッシジの講習会受講。1998年 日本テレビ「24時間テレビ」出演。1999年バリアフリーをテーマにしたチャリティーコンサート活動に参加。全国各地での公演を開始。2005年「愛・地球博」出演。故井上武雄、ジョゼフ・シルバースタイン、サンドール・ベークの諸氏に師事。

9月1日(月)

1. 研究発表

セッション番号	セッション名	会場
9:00~10:30		
1-A	まちづくりとユニバーサルデザイン(1)	中会議室 302A
1-B	案内・誘導・情報バリアフリー	中会議室 302B
1-C	福祉機器の評価・開発	小会議室 303・304
1-D	観光バリアフリー	小会議室 306・307
1-E	教育・人材育成(1)	小会議室 203・204
1-F	防犯・防災・安全(1)	中会議室 301B
10:45~12:00		
2-A	まちづくりとユニバーサルデザイン(2)	中会議室 302A
2-B	建築・住環境整備(1)	中会議室 302B
2-C	地域社会・生活支援(1)	小会議室 303・304
2-D	移動・外出(1)	小会議室 306・307
2-E	教育・人材育成(2)	小会議室 203・204
2-F	防犯・防災・安全(2)	中会議室 301B
13:00~14:15		
3-A	まちづくりとユニバーサルデザイン(3)	中会議室 302A
3-B	建築・住環境整備(2)	中会議室 302B
3-C	地域社会・生活支援(2)	小会議室 303・304
3-D	移動・外出(2)	小会議室 306・307
3-E	情報障害(1)	小会議室 203・204
14:30~15:45		
4-A	まちづくりとユニバーサルデザイン(4)	中会議室 302A
4-B	建築・住環境整備(3)	中会議室 302B
4-C	地域社会・生活支援(3)	小会議室 303・304
4-D	交通システム(1)	小会議室 306・307
4-E	情報障害(2)	小会議室 203・204
16:00~17:15		
5-A	まちづくりとユニバーサルデザイン(5)	中会議室 302A
5-B	建築・住環境整備(4)	中会議室 302B
5-C	地域社会・生活支援(4)	小会議室 303・304
5-D	交通システム(2)	小会議室 306・307
5-E	情報障害(3)	小会議室 203・204

2.ミニシンポジウム

(1)ミニシンポジウム A

「UD 製品の設計手法～不便さに気づき、より使いやすくするためには?～」

10:00～12:00 中会議室 301A (NPO 法人 UD21 にいがた)

UD21 にいがたが作成した「UD 製品開発マニュアル」の解説を行います。

(2)ミニシンポジウム B

「誰でも、どこへでも、自由に移動できる社会～福祉有償運送の現状と課題～」

13:00～15:00 中会議室 301A (新潟県福祉移動サービスネットワーク)

新潟県における福祉有償運送の現状の確認を中心として、「誰でも、どこへでも、自由に移動できる社会」に向けての課題を考えます。

(3)ミニシンポジウム C

「『知らない』障がいを知ってみよう。」

13:00～15:00 中会議室 301B (グループ築宅(ちくたく))

様々な人の不便さを学び、「ソフト」と「ハード」の間にあるもの、「ハード」だけで解決しない問題を考えます。

(4)ミニシンポジウム D

「中越大震災からの創造的復興」

15:15～17:15 中会議室 301A (全国大会実行委員会)

中越大震災の概要を紹介すると共に、仮設住宅の建設、壊滅的な被害を受けた集落の再生、中山間地域型復興住宅の開発、山の暮らし再生機構の設立など、復興に向けた取り組みを報告します。

3.ランチオンセミナー

(1)観光 UD 特別研究委員会

テーマ:「観光と交通～クルマとの戦い ストラスブール・ポルドー・鎌倉～」

12:00～13:00 中会議室 302A

講師: 秋山哲男(首都大学東京 教授)

松原悟朗(国際開発コンサルタンツ)

司会・趣旨説明: 清水政司(地域開発研究所)

(2)子育て・子育てまちづくり特別研究委員会

テーマ:「子育て・子育てを支えるためのまちづくりを考える」

12:00～13:00 中会議室 302B

パネリスト: 野村 欽(国際医療福祉大学大学院教授)

中橋 恵美子(NPO 法人わははネット代表, 全国子育てタクシー協会事務局長)

司会: 佐藤 克志(日本女子大学家政学部准教授)

趣旨説明: 長谷川 万由美(宇都宮大学教育学部准教授)

8月31日(日)・9月1日(月)

展示会

8月31日(日) 10:00～18:00 中会議室 201

9月1日(月) 9:00～16:00 ”

《出展企業・団体》

NPO 法人 UD21 にいがた, TOTO 株式会社, クシヤ株式会社, トステム株式会社, 新潟 SW 会, 新潟工科専門学校, 株式会社カワグレ, セコム上信越株式会社

※)8月31日(日) 17:20～ 新潟ろうあ万代太鼓 豊龍会 による太鼓の演奏を行います。

《バリアフリー教室》

8月31日(日)には、国土交通省北陸信越運輸局による「バリアフリー教室」(視覚障がい者体験・車いす体験・高齢者体験など)を開催します。事前予約は必要ありませんので、直接会場においでください。

9月2日(火)

《視察先》

- ・ 妙見土砂崩壊現場
- ・ 竹沢復興住宅団地
- ・ 中山隧道(日本最長の手掘りトンネル)
- ・ 木籠集落(土砂崩れダムで水没した集落)
- ・ 池谷闘牛場, ボードウォーク
- ・ 天空の里(復興住宅団地)
- (昼食) 山古志の山菜などを使った郷土料理
- ・ ギャラリー光彩の家(山古志の写真を展示)

《出発》

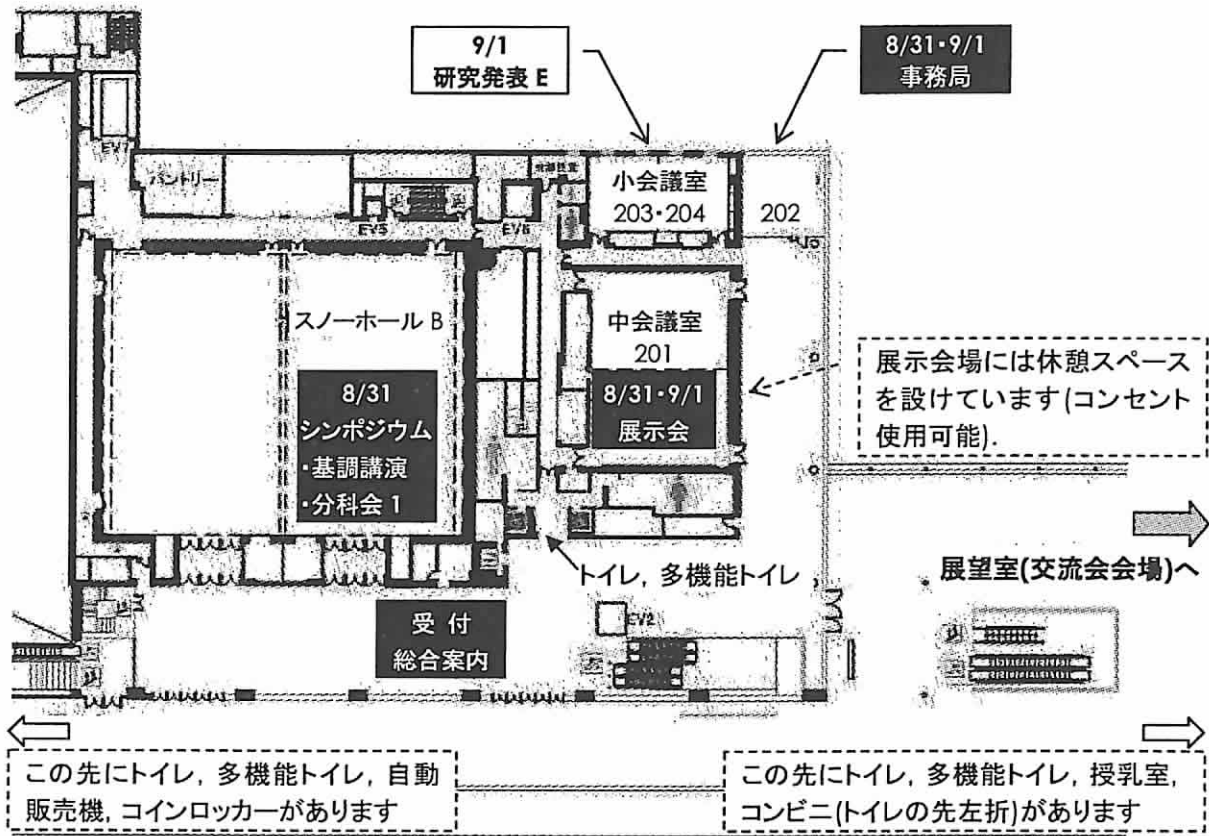
- ①宿泊あり 9月1日(月) 17:30 朱鷺メッセ発 → 湯田上温泉「ホテル小柳」泊
- ②宿泊なし 9月2日(火) 7:40～8:20 市内4ホテル発
(ホテルオークラ新潟, ホテル日航新潟, 万代シルバーホテル, 新潟東急イン)

《解散》

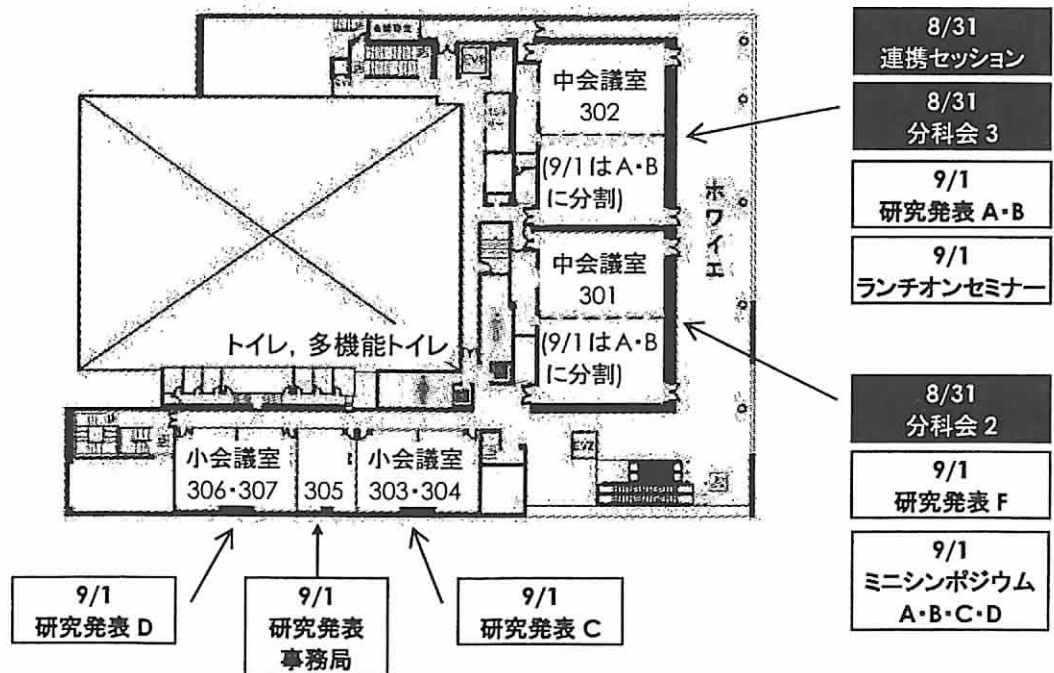
14:10 JR 長岡駅 15:20 新潟空港 16:00 JR 新潟駅

会場案内図

2F 平面図



3F 平面図



■研究発表プログラム

研究発表 1 9月1日(月) 9:00~10:30

1-A まちづくりとユニバーサルデザイン(1)

座長：長谷川美香(ミカユニバーサルデザインオフィス)

中会議室 302A	車いす使用者が安全で快適に走行できる道路環境の研究 —車いす使用者の身体振動の計測と評価—	橋詰 努	兵庫県立福祉のまちづくり工学 研究所	北川博巳、高見正利、米田郁夫、 藤澤正一郎、末田統、鎌田実	P. 1
	旅客施設における階段手すりの形状に関する利用者評価調査 —波形手すりと直棒手すりの比較—	嶋村良太	株式会社クネット・ジャパン		P. 5
	ベビー休憩室と多目的トイレの比較研究	大北志帆	京都工芸繊維大学		P. 9
	理想の「車いす対応トイレ」とは? 世界との比較	木島英登	木島英登バリアフリー研究所		P. 11
	「みんなのトイレ」はそもそもどうあるべきか?	古瀬 敏	静岡文化芸術大学		P. 15
バリアフリーからみた駅周辺施設と公園について	堤 昌文	西日本工業大学		P. 19	

1-B 案内・誘導・情報バリアフリー(1)

座長：堀 潤一(新潟大学)

中会議室 302B	車椅子走行時における PreciseRealSpace の再現方法 ～実空間レベルの歩道空間を再現～	佐藤 潤	(株)シン技術コンサル		P. 21
	ユニバーサルデザインのサービスと情報提供についての当事者ニーズの把握 —世田谷区の区民参加ワークショップからの考察—	寺島 薫	(株)アークポイント	市川雅夫、福永順彦	P. 25
	地域と連携したユニバーサル社会への実践 ～うおずみん 魚住東UDプロジェクト～	大塚毅彦	明石工業高等専門学校	藤谷俊平	P. 29
	誰もが安心してできる食品パッケージの考察	久保雅哉	京都工芸繊維大学		P. 31
	当事者による福祉情報収集と情報発信による福祉のまちづくり —福祉情報誌15年間の経緯から—	尾崎由利子	地域情報研究所 (株)コムデザイン		P. 33
双方向情報サイトによる障害児の生活支援と子育て支援当事者による福祉情 報収集と情報発信による福祉のまちづくり その2	尾崎由利子	地域情報研究所 (株)コムデザイン		P. 35	

1-C 福祉機器の評価・開発

座長：大鍋寿一(新潟医療福祉大学)

小会議室 303・304	手すりの強度試験について	三好英樹	製品評価技術基盤機構		P. 37
	立ち上がり補助する動的手すりの開発	高橋良至	東洋大学	新田 収、戸室宏介、米田隆志	P. 39
	健康器具よここストレッチTMを用いた側屈運動の動作解析	橋 俊徳	新潟大学	林豊彦、中村康雄、牛山幸彦、佐 藤正輝、桑原健	P. 43
	手動車いす駆動による段差乗り上げ時の左右の動特性解析	渡邊拓也	新潟大学	堀 潤一	P. 47
	ハンドル形電動車いすの通路走行に関する基礎的研究(その2) —通路幅の変化とハンドル操作性及び壁面への衝突状況との関係—	石橋達勇	北翔大学	西岡基夫、猪井博登	P. 51
身障者つり用無線ウキと車椅子 —試作と改善—	大内日出夫	NPO グローバリスジャパン	小林秀男、村上八郎、吉田 均	P. 55	

1-D 移動・外出(1)

座長：八藤後猛(日本大学)

小会議室 306・307	地域住民による駅の利用のしやすさ評価 —バリアフリー整備前後の利用者評価の比較—	大村 薫	日本女子大学	佐藤克志	P. 59
	建築・インテリア空間における斜路勾配の人間工学的意味づけに関する研究	上野義智	千葉工業大学	穴沢 舞	P. 63
	多目的トイレにおける自動ドア開閉について —室内開閉ボタンの有効性を考える—	伊藤清市	仙台医療秘書福祉専門学校 非常勤講師		P. 65
	舗装の体感温度調査	北園芳人	熊本大学		P. 67
	重点整備地区における特定経路の計画水準に関する評価方法の一考察	鈴木ひろ枝	首都大学東京	秋山哲男	P. 71

1-E 教育・人材育成(1)

座長：横山豊治(新潟医療福祉大学)

小会議室 203・204	生徒といっしょに、先生方といっしょに、みんなといっしょに、 —障害のある教師に対する教師、生徒の意識調査から—	三戸 学	由利本荘市本荘東中学校	寺島薫	P. 75
	学校のインクルーシブ環境に関する研究 — その2 埼玉県H市の小・中学校を事例として —	木下 稔	東洋大学	高橋健平	P. 79
	全国的な整備動向からみた「障害学生支援室」の機能・用途の実態 —大学における障害学生支援の環境整備に関する研究 その2—	山崎 晋	明治大学	岡田真理子	P. 83
	交通事業者向けバリアフリー教育訓練プログラムの開発と普及について	沢田大輔	交通エコロジー・モビリティ 財団	秋山哲男、藤井直人、中野泰志、 北川博巳、三澤了、岩佐徳太郎	P. 85
	視覚障害当事者の参加による交通事業者向けバリアフリー教育訓練プログラ ム —視覚障害当事者は何を理解して欲しいか?—	金沢真理	(社)東京都盲人福祉協会	中野泰志、山本和典、沢田大輔、 岩佐徳太郎、秋山哲男	P. 89
ビジネスホテルにおけるユニバーサル・デザインの実践 —東横インにおける取り組みの現状と今後—	飯島美佐緒	(株)東横イン	梅田洋子、川内美彦	P. 93	

1-F 防犯・防災・安全(1)

座長：田中 賢(日本福祉大学)

中会議室 301B	災害時要援護者の避難訓練の事例と現状	有賀絵理	茨城大学		P. 97
	地域コミュニティにおける避難時の移動困難者支援の現状分析	山田 稔	茨城大学		P. 101
	高齢者を考慮した水害時の避難支援に関する研究	福澤静司	兵庫県立福祉のまちづくり 工学研究所		P. 105
	高齢者居住世帯の多い斜面住宅地における住民の防災意識に関する研究	山岡俊一	呉工業高等専門学校		P. 109
	家具の転倒防止対策から地域の見守り支援体制に向けて —「かぐてんぼう隊」の実践活動から—	児玉道子	名城大学	鈴木博志、宮崎幸恵	P. 113

研究発表2 9月1日(月) 10:45~12:00

2-A まちづくりとユニバーサルデザイン(2)

座長：斉藤 進 (産業能率大学)

中会議室 302A	ホテル客室のユニバーサルデザイン化に関する研究 ～利用者調査を中心に～	高橋儀平	東洋大学	田村房義、高塩康洋、木下 稔	P. 115
	アジア地域のバリアフリー環境整備に関する研究 ～バリアフリー環境整備の萌芽期における人々の意識と課題～	佐藤克志	日本女子大学		P. 119
	英国の歴史的ランドスケープのアクセシビリティ ～イングリッシュ・ヘリテージの取り組み～	大塚毅彦	明石工業高等専門学校		P. 123
	「観光推進策としてのタウンモビリティ」 ～英国と日本の成功例～	白石正明	(有)国際プロダクティブ・エージング研究所		P. 125
	「まちの賑わいづくりへ、タウンモビリティの新しい貢献」	白石正明	(有)国際プロダクティブ・エージング研究所		P. 127

2-B 建築・住環境整備(1)

座長：園田真理子 (明治大学)

中会議室 302B	豪雪地域における住宅改修事業とエコマネーを用いた高齢者居住環境改善に関する研究	山田義文	東京大学		P. 129
	妊産婦と乳幼児のいる家族の避難生活に関する研究 ～新潟県中越沖地震における避難生活実態と生活環境整備～	八藤後猛	日本大学		P. 133
	在宅医療・ケアと住宅との連携に関する研究 ～在宅医療・介護現場における具体の症例を通して～	沼尻恵子	(財)国土技術研究センター	林 隆史	P. 137
	公共建築物における実測調査からみた福祉関連法・条例整備基準への適合状況 ～施設利用者評価と法整備基準からみた公共建築物のバリアフリーに関する研究～	川西健太郎	明治大学	金 詩明、山崎 晋、園田真理子	P. 141
	建築物のバリアフリー整備の制度に関する、今後の方向性に対する提案	男鹿芳則	世田谷区役所		P. 145

2-C 地域社会・生活支援(1)

座長：室崎千重 (兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所)

小会議室 303・304	介護機能ユニット統合システムに関する一考察	柿沼倫弘	東北大学	関田康慶	P. 147
	精神障害者の地域での生活行動とコミュニティ意識に関する研究	古山周太郎	日本学術振興会		P. 151
	視覚障害者用経路選択システムへのフジィ AHP 法の導入	前川拓也	新潟大学	前田義信	P. 155
	高齢者・障害者の公共交通利用を支援する研究	藤井直人	神奈川県総合リハビリテーションセンター	秋山哲男、沢田大輔	P. 159
	SAT 法に基づく心理社会情報システムの開発 ～持続可能な社会に向けたパーソナルメンタルケア対策として～	金子 学	(株)建設技術研究所	宗像恒次、針尾大嗣	P. 163

2-D 移動・外出(2)

座長：吉田 樹 (首都大学東京)

小会議室 306・307	子育て支援タクシーの現状と課題(1) ～「全国子育てタクシー協会」の実践から～	中橋恵美子	全国子育てタクシー協会	長谷川万由美、八藤後猛、杉山千佳	P. 167
	子育て支援タクシーの現状と課題(2) ～タクシーによる育児支援～	長谷川万由美	宇都宮大学	中橋恵美子、八藤後猛、杉山千佳	P. 169
	福祉有償運送事業者の運営実態をもととした移送サービスの在り方に関する研究	猪井博登	大阪大学		P. 171
	重度身体障害者の通勤と就業に関する研究	星加節夫	高齢・障害者雇用支援機構研究部		P. 175
	運転補助装置を要する車椅子ドライバーの自動車運転における問題点について	木村直也	近畿大学	池田宏史、三星昭宏	P. 179

2-E 教育・人材育成(2)

座長：河村ちひろ (埼玉県立大学)

小会議室 203・204	ユーザーエキスパートとしての障害当事者資質の向上 BF 新法の効果をより有効なものに	今福義明	特定非営利活動法人 (認定 NPO 法人) DPI 日本会議		P. 183
	障害者が社会参加するネット利用 ～宮城 UP「就労-社会参加」プログラムの評価から～	柴田邦臣	大妻女子大学	糸戸幸樹、徳田律子	P. 185
	暗闇での触覚と対話を通じた相互理解ワークショップ ～視覚障害理解のための体験プログラムの概要と成果～	勝野有美	慶應義塾大学	中野泰志、寺島薫、山崎晋	P. 189
	視覚障害者への IT 支援活動 一愛 eye プロジェクト 7 年間の試み～	小松裕子	富山大学		P. 193
	柏市における発達障害者支援の取り組み 2 ～発達障害サポーター研修会～	横内郁子	特定非営利法人 自閉症サポートセンター	松井宏昭	P. 197

2-F 防犯・防災・安全(2)

座長：山田 稔 (茨城大学)

中会議室 301B	歩道照度の実態調査 一夜间における歩行環境をよりよくするために～	白井康雄	中部大学	磯部友彦	P. 201
	蓄光材料を用いた階段の安全誘導に関する研究	堀場一生	名城大学	藤田晃弘、尾藤翔	P. 205
	東広島市における高齢者事故低減のための推進事業について	高井広行	近畿大学		P. 207
	高齢ドライバー向け交通安全プログラムの受講者意識について	溝端光雄	(財)東京都老人総合研究所		P. 211
	防犯上必要な生垣の視線透過率の考察 ～戸建住宅の監視性・見守り性に関する研究 その2	吉田 健	積水ハウス株式会社	田中 賢	P. 215

研究発表3 9月1日(月) 13:00~14:15

3-A まちづくりとユニバーサルデザイン(3)

座長: 川内美彦(アクセス・プロジェクト)

中会議室 302A	北海道ユニバーサル上映映画祭の実践からみたユニバーサルデザイン -映画上映を通して、ユニバーサルデザインの可能性を探る-	橋本和幸	北海道ユニバーサル 上映映画祭実行委員 会	P. 219
	竹原市中心市街地活性化のための産学連携モデル事業 -たけはら一店一自慢 おでかけまっが-	峻美 宗	広島商船高等専門学 校	P. 223
	“福祉のまちづくり”市民活動15年の取り組み -神奈川県伊勢原市における “まち点検”活動を事例として-	斎藤 進	産業能率大学	P. 227
	企業の取り組みにみるUDの実態と推進課題について -福島県いわき市を対象として-	齊藤充弘	いわきUDフォーラム 福島工業高等専門学 校	P. 231

3-B 建築・住環境整備(2)

座長: 馬場昌子(関西大学)

中会議室 302B	「認知高齢者の住まいの工夫研究会」の取り組み -その人らしい暮らしを支える住まいの工夫の実践例-	大島千帆	田園調布学園大学	児玉桂子	P. 235
	子育て支援マンションの建築計画に関する研究 -自治体等の子育て支援マンション認定基準と実績の比較-	松橋直人	明治大学	山崎 晋、園田眞理子	P. 237
	有料老人ホームに対する住要求 -有料老人ホーム展のアンケート調査から-	宮崎幸恵	東海学園大学	鈴木博志、児玉道子	P. 241
	自閉症スペクトラム障害のバリアフリー環境に関する研究 -その1 自閉症スペクトラム障害者からみた建築環境の問題点	金 詩明	明治大学	園田眞理子	P. 245
	高齢者の日常生活の活動状況とその影響要因 -片麻痺高齢者の日常生活の活動状況とその影響要因-	田村 巖	ミサワホーム総合研 究所	見野俊樹、佐藤克志、大村薫、富岡郁 恵	P. 249

3-C 地域社会・生活支援(2)

座長: 岩佐明彦(新潟大学)

小会議室 303・304	現状から見る小規模多機能ホームの施設空間の計画に関する研究	井手道章	日本大学	八藤後猛	P. 253
	豪雪地帯の中山間地域における冬季の安心安全な居住確保について -妙高市の住民意識の聞き取り調査からの考察-	寺島 薫	(株)アークポイント	沼尻恵子、林 隆史	P. 257
	ノルウェーにおけるデイサービスセンターの機能特性と運用環境	伊藤 敦	自由が丘産能短期大 学	関田康慶	P. 261
	空住戸活用型のコミュニティ支援拠点の試みと利用実態 -長期経過した郊外団地における居住環境改善に関する研究-	室崎千重	兵庫県立福祉のまち づくり工学研究所		P. 265

3-D 観光バリアフリー

座長: 松原悟朗(国際開発コンサルタント)

小会議室 306・307	観光情報の収集に関する問題点 -学会参加を目的とした新潟観光を事例として-	曾根原 純	もっと優しい旅への 勉強会・学び隊	井上寛、黒崎隆、清水政司、中子富 貴子	P. 269
	既存民間建築物のバリアフリー化をめざして -市民協働による観光バリアフリーの取り組みから その3-	岩浦厚信	宮崎市役所		P. 273
	バリ島におけるホテルのバリアフリーに関する基礎的研究	三浦春菜	もっと優しい旅への 勉強会	重岡利栄子、秋山哲男	P. 277
	観光ユニバーサルデザインの実現に向けた小樽における事例紹介	酒井亮司	国土交通省 北海道 開発局	鶴東俊哉、佐藤友祐	P. 281
	「ユニバーサル・シームレス・アクセス、砂浜をこえて沖まで」 ~新潟西海岸・社会実験プロジェクトの成果~	白石正明	(有)国際プロダクテ ィブ・エージング研 究所		P. 285

3-E 情報障害(1)

座長: 中野泰志(慶應義塾大学)

小会議室 203・204	視覚障害当事者のニーズの多様性を考える -東京都盲人福祉協会「中途失明者緊急生活訓練事業」を通して見た中途視 覚障害者の実態-	山本和典	東京都盲人福祉協会	金沢真理、中野泰志	P. 287
	お茶の水・井上眼科クリニックの取り組み① -利用者調査によるユニバーサルデザインの表現-	井上賢治	井上眼科病院	間瀬樹省、桑波田謙	P. 291
	お茶の水・井上眼科クリニックの取り組み② -ユニバーサルデザインで創る院内環境-	間瀬樹省	パワーブレイス株式 会社	井上賢治、桑波田謙	P. 293
	ロービジョン者の屋内における歩行検態に関する研究	松田雄二	東京理科大学	原 利明、柏瀬 光寿	P. 297
	建築・インテリア空間における動線・視線計画の応用と人間工学的評価に関す る研究	穴沢 舞	千葉工業大学	上野義雪	P. 301

研究発表 4 9月1日(月) 14:30~15:45

4-A まちづくりとユニバーサルデザイン(4)

座長：今田寛典(呉大学)

中会議室 302A	認知症高齢者の特性に配慮した空間整備に関する考察	沼尻恵子	(財)国土技術研究センター	林 陸史、玉井 颯	P. 305
	「まち」のユニバーサルデザイン評価の考え方と枠組み ユニバーサルデザインによるまちづくりに関する研究(その1)	沢田英一	清水建設技術研究所	小太刀一光	P. 309
	バリアフリー新法における公園づくりに関する一考察	山田啓太	日本大学	伊澤輝、江守央、横山哲	P. 313
	地域における障害者理解を広げる取り組み —美作福祉部隊リカイヒロメタインジャーの実践から—	栗師寺明子	美作大学	岡幸代、岡本章裕、定兼めぐみ、赤名佑二、神谷結泉、安田大輔	P. 317
	バリアフリーにおける市民参加型の計画手法に関する研究	山岸靖典	日本大学	藤井敬宏、樋口恵一	P. 321

4-B 建築・住環境整備(3)

座長：糟谷佐紀(神戸学院大学)

中会議室 302B	車いすのスロープ下り走行によるスロープ勾配の評価	徳田良英	帝京平成大学		P. 325
	歩行補助手すり使用時のたわみと材質が及ぼす安心・不安感の実験研究	加藤正男	ナカ工業株式会社	庄司辰夫、布田 健、古瀬 敏	P. 329
	子どもの発達段階に適応したトイレ環境に関する研究	平岡 舞	日本大学	八藤後猛	P. 333
	簡易型多機能トイレの基礎空間寸法に関する研究	竜口陸三	西日本工業大学	高橋儀平、田村房義、金子祐二、伊藤智勝	P. 337
	移動方法の違いによる個室型ユニットケアを目指した特別養護老人ホームの共同生活室の利用実態に関する研究	森永憲治	関西大学	馬場昌子	P. 341

4-C 地域社会・生活支援(3)

座長：寺島 薫(アークポイント)

小会議室 303・304	伝えあうことば、つながるこころ —こころのユニバーサルデザイン—	佐藤玲子	特定非営利活動法人ユニバーサルデザイン・結	富樫美保、菅野真由美	P. 343
	コミュニケーション支援に関する地域コミュニティの役割 —楽暮プロジェクトの活動から—	竹島久志	仙台電波工業高等専門学校		P. 347
	地域連携による知的障がい児のコミュニケーション支援	菅谷彰子	新潟大学	林 豊彦、中村康雄、相場有希子、青木さつき、松本謙之、久保田健、藤田真実、朝妻裕祐、井口貴雄、廣川豊士、入山満恵子	P. 351
	知的障害、自閉症、広汎性発達障害など、コミュニケーション障害のある患者の診療に関するアンケート調査の結果報告	松永千恵子	独立行政法人国立重慶知的障害者総合施設のぞみ園		P. 355
	障がい児のコミュニケーションに対するあそびを用いたアプローチ —児童デイサービスを利用する障がい児の社会参加のかたち—	鈴野史織		徳田良英	P. 357

4-D 交通システム(1)

座長：関谷浩史(県立新潟女子短期大学)

小会議室 306・307	公共交通機関と地域生活 —過疎地における地域生活の確立と公共交通機関の役割—	高橋慎治	広島国際大学	岡 宏之、坊岡正之	P. 361
	障害者と公共交通機関のICカードの関係	井上俊孝	西九州大学		P. 365
	ターミナル型、観光地型、住宅地型 LRT 市電電停に関する利用者意識調査研究 —富山 LRT と広島市電の比較に見る電停タイプ別利用者意識の研究—	久保雅義	京都工芸繊維大学		P. 367
	バンコクと札幌市の都市高速鉄道駅のバリアフリー整備の国際比較 —バンコクの BTS 駅と地下鉄駅及び札幌市地下鉄駅を事例として—	大坂谷吉行	室蘭工業大学		P. 369
	移動困難者の外出に関する相談、STS・タクシーの情報提供事業 —杉並区移動サービス情報センターの取組—	秋山糸織	杉並区移動サービス情報センター	秋山哲男、長谷川万由美、寺島 薫	P. 373

4-E 情報障害(2)

座長：森崎康直(連空間設計)

小会議室 203・204	大規模空間における地図の表現方法とわかりやすさに関する研究 2 —道に迷いやすい人にも分かりやすい地図表現とは—	池田千登勢	東洋大学		P. 377
	案内情報の色覚バリアフリーへのデザイン対応における手法と評価について —東京地下鉄路線図の使用色変更による改善実践から—	岡田光生	NPO 法人 まちの案内推進ネット	太田幸夫、牧谷孝則、中村 祥子	P. 381
	階段昇降の際に必要な視覚情報 —視線測定と視野制限時の歩行パフォーマンスの検討—	新井哲也	慶應義塾大学	中野泰志	P. 385
	エスカレーター事故防止のためのバリアフリー・マーク(2) —低視力でも上り下りを判断しやすいハンドレールのデザインの検討—	中野泰志	慶應義塾大学	新井哲也	P. 389

研究発表5 9月1日(月) 16:00~17:15

5-A まちづくりとユニバーサルデザイン(5)

座長: 佐藤克志(日本女子大学)

中会議室 302A	交通バリアフリーの実践事例と今後の展望 -「理解から実践へ 日本の交通バリアフリー」出版を通じた考察-	九後順子	(株)アーバン・エース	新田保次、大島明、鈴木義康、北川博巳、高橋富美、石塚裕子、猪井博登	P. 393
	バリアフリー基本構想に関する考察-1 -交通バリアフリー基本構想の記載内容-	金田敏彦	パシフィックコンサルタンツ株式会社	立川 宏	P. 397
	バリアフリー基本構想に関する考察-2 -区市町村アンケート及びヒアリング調査より-	小西弘朗	パシフィックコンサルタンツ株式会社	飯島玲子	P. 401
	バリアフリー基本構想に関する考察-3 -今後の展開に向けた検討-	飯島玲子	パシフィックコンサルタンツ株式会社	小西弘朗、金田敏彦	P. 405
	福祉のまちづくりにおけるソーシャルワーク -地域におけるソーシャルワーク機能発揮をめざして-	小山聡子	日本女子大学		P. 409

5-B 建築・住環境整備(4)

座長: 竜口隆三(西日本工業大学)

中会議室 302B	都市居住温熱環境評価・設計のための脊髄損傷者の体温調節数値モデル	土川忠浩	兵庫県立大学		P. 413
	住宅内温熱環境と高齢居住者の運動機能との関係	前川佳史	東京都老人総合研究所	小太刀一光、大竹登志子	P. 415
	福祉住環境コーディネーター資格を有する介護支援専門員における住宅改修・福祉用具利用提案とケアプラン	相良二朗	神戸芸術工科大学	糟谷佐紀	P. 419
	住宅改修と福祉用具が介護予防に及ぼす効果について	糟谷佐紀	神戸学院大学	相良二朗	P. 423
	ケアマネジャーに対する住宅改修プランニングの支援のあり方 -全国市町村における住宅改修支援事業の実態-	阪東美智子	国立保健医療科学院	鈴木 晃	P. 427

5-C 地域社会・生活支援(4)

座長: 島崎敬子(県立新潟女子短期大学)

小会議室 303・304	高齢者の衣服に関するデザイン特性	大濱幸香	東洋大学	高橋儀平	P. 429
	頸髄損傷者の温熱環境への適応反応に関する研究	三上功生	東京理科大学		P. 433
	「発達障害」をもった子どもたちへのチーム・アプローチの実践に関する研究 -N市の幼児健康診査における全数スクリーニングを通して-	木村直子	鳴門教育大学		P. 437
	在宅ケアにおける「情報化」「連携」の現状と課題 -訪問看護ステーションの事務作業を中心とした業務分析-	荒川孝之	地域情報研究所(株)コムデザイン		P. 441
	障害者施設における中学生の車いす整備ボランティア活動	上田 学	大阪教育大学附属天王寺中学校	馬淵哲哉	P. 445

5-D 交通システム(2)

座長: 鈴木克典(北星学園大学)

小会議室 306・307	交通バリアフリー施策の高度化に関する一考察	磯部友彦	中部大学		P. 447
	地方都市における地域公共交通の計画論に関する基礎的考察	吉田 樹	首都大学東京	全 相俊、秋山哲男	P. 449
	農村地域の移動等に関する問題点の抽出 -中山間地域2地区におけるアンケート調査から-	小倉 力	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター	山下 仁、片山千栄	P. 453
	住みつけられる地域づくりのための移動保障の具体的手立て - デマンド方式導入の有効性と課題 -	土居靖範	立命館大学		P. 457
	高齢ドライバーの実車講習時にみられる不安全行動の抽出 -事例検討-	二瓶美里	東京大学	小竹元基、鎌田実	P. 461

5-E 情報障害(3)

座長: 原 利明(鹿島建設)

小会議室 203・204	LED誘導マークへの可視光通信の適用に関する研究(第二報)	大森清博	兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所	杉本義己、北山一郎、北川博巳、柳原崇男	P. 463
	LED照明を用いたロービジョン者の夜間歩行支援に関する研究	柳原崇男	兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所	北川博巳、大森清博、北山一郎、松本泰幸	P. 467
	音と光を用いた視覚障害者移動支援システムの有効性に関する研究	北川博巳	兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所	柳原崇男、池田典弘、前田耕造、最所祐二	P. 471
	鉄道駅構内における音サイン設置実践報告	武者 圭	JDNJ	和田 勉	P. 475
	視覚障がい者のための場所や方向を示す音響信号の方向指示性能	佐藤 洋	産業技術総合研究所	森本政之、佐藤逸人	P. 479